

# 第1号議案資料

## 2020年度事業報告書及び決算報告書

# 2020年度事業報告書及び決算報告書

---

## A. 事業報告

循環型社会の構築を目指し、行政・消費者・産業界が緊密な連携のもとに3R（リデュース：発生抑制、リユース：再使用、リサイクル：再資源化）活動を推進することを目的として、活動を行った。

2020年度は、年初から世界的に感染者数が増えた新型コロナウイルス感染症、またそれに伴う緊急事態宣言の影響により、活動の実施方法の変更、制限、中止、延期などを余儀なくされた。

一方で、イベントの一部や委員会をWeb会議形式で開催する取組も始めた。コロナ禍によって在宅勤務などが増え、また今後もこのような勤務形態がそれなりに定着していく可能性がある中においてWeb会議システムは有効な手段と考えられるが、2020年度はその準備期間になった。

個々の事業については、次ページ以降のとおりである。

# 2020年度事業報告書及び決算報告書

---

## 1. リデュース・リユース・リサイクル推進功労者等表彰の実施

3Rに率先して取り組み、顕著な実績を挙げている個人・グループ・学校・事業所・地方公共団体等を表彰する「リデュース・リユース・リサイクル推進功労者等表彰」を実施した。

2020年1月中旬に推薦要領を協議会会員団体、都道府県、政令指定都市、中核市、特別区、建設副産物対策地方連絡協議会に配付し募集を行った結果、28推薦機関（前年比2機関増）から97件（前年比11件増）の応募があった。

審査委員会（委員長 東京大学名誉教授 木村文彦氏 他13名）において厳正な審査を行った結果、内閣総理大臣賞2件（分野毎に1件）、農林水産大臣賞1件、経済産業大臣賞2件、国土交通大臣賞4件、環境大臣賞1件リデュース・リユース・リサイクル推進協議会会長賞36件、計46件（前年比6件増）を表彰するとの結論に至り、10月27日（火）、東京・竹橋のKKRホテル東京において表彰式を挙行了。

表彰式には、関係者64名の出席があった。今回の表彰式は、新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぐことも課題のひとつとなったため、1受賞者につき1名での出席をお願いすると共に、人と人の接触を最小限に抑える動線や座席レイアウト設計を行い、会場の外での検温チェック、手指消毒のお願いなどの対策を施した。

# 2020年度事業報告書及び決算報告書

---

## (1) 受賞者

### 内閣総理大臣賞 (2件)

深浦町立岩崎中学校 (「個人・グループ・学校」分野)

北海道鹿追町 (「事業所・地方公共団体等」分野)

### 農林水産大臣賞 (1件)

マルキン食品株式会社

### 経済産業大臣賞 (2件)

平林金属株式会社

株式会社ウエルクリエイト

### 国土交通大臣賞 (4件)

東亜建設工業株式会社 横浜支店

株式会社竹中工務店 北海道支店 北海道種鶏農場6次化複合施設新築工事作業所

NIPPO・日本道路・東京舗装工業共同企業体 千葉アスコン

アイレック新潟株式会社

### 環境大臣賞 (1件)

トータルケア・システム株式会社

# 2020年度事業報告書及び決算報告書

---

## (1) 受賞者 (続き)

### リデュース・リユース・リサイクル推進協議会会長賞 (36件)

幸幼稚園

北九州市立尾倉中学校

社会福祉法人県南福祉会 さつき園小島

小野薬品工業株式会社

株式会社柏崎エコクリエイティブ

街クリーン株式会社

三井金属鉱業株式会社／三池製錬株式会社／三光株式会社 荒尾工場／株式会社森商事

株式会社熊谷組 東北支店 グランドメゾン勾当台通ザ・タワー／積水ハウス株式会社

東京マンション事業部

三井住友建設株式会社 (仮称)海老名駅間マンション計画新築工事

三井住友建設株式会社 東京土木支店 常磐道北迫作業所

株式会社鴻池組 広島支店

(独) 国立病院機構 柳井医療センター外来管理診療棟 更新整備工事

株式会社鴻池組 九州支店 (仮称)アルファステイツ豊見城城址公園新築工事

株式会社鴻池組 横浜支店 横環南栄IC・JCT下部(その34)工事

鴻池・道興特定共同企業体 豊平川水道水源水質保全 導水路新設工事その2

株式会社鴻池組 東京本店 (仮称)豊島区北大塚一丁目計画、株式会社鴻池組 横浜支店

浜見平団地(建替)第3期第1住宅建設その他工事

鴻池・名工建設工事共同企業体 又穂団地建替え工事

# 2020年度事業報告書及び決算報告書

---

## (1) 受賞者 (続き)

竹中・西松建設共同企業体 横浜市新市庁舎作業所  
株式会社竹中工務店 大阪本店 技術部／トラスコ中山株式会社  
株式会社竹中工務店 広島支店 東洋製罐広島工場 浸水対策工事作業所  
株式会社竹中工務店 九州支店 東京建物西新PJ増改築工事作業所  
戸田建設株式会社 札幌支店 定山溪旅館プロジェクト 新築工事  
戸田建設株式会社 大阪支店 藤井電工 工場A1棟建設工事  
西松・大場・菅原特定建設工事共同企業体 酒田建築出張所  
西松建設株式会社 関東建築支社 つくば東工事事務所  
西松建設株式会社 西日本支社 北幹南福井出張所  
佐藤工業株式会社 東北支店 平川市体育館作業所  
株式会社竹中工務店 東北支店 NTT社宅解体作業所  
株式会社長谷工コーポレーション (仮称) 草津市草津二丁目計画新築工事  
株式会社鴻池組 大阪本店 別寅かまぼこ株式会社本社工場建設工事  
西松・安藤ハザマ・青木あすなろ特定建設工事共同企業体  
愛媛県資源循環優良事業者連絡協議会 (Re-えひめ)  
北九州市コンポストアドバイザーの会  
海田おもちゃの病院  
グリーンコープ生活協同組合ふくおか  
「再生石膏粉の有効利用ガイドライン」策定プロジェクト

# 2020年度事業報告書及び決算報告書

---

## (2) 表彰結果の広報

受賞者の受賞した活動の概要をまとめた「令和2年度リデュース・リユース・リサイクル推進功労者等表彰結果発表」冊子を1,000部作成し、426部を審査結果解禁日（10月25日）に合わせて関係省庁の記者クラブに、200部を表彰式会場で受賞者等にそれぞれ配付した。

また、協議会会員、推薦機関に1部ずつ（合計217部）配付した。

## (3) 次年度に向けた対応

表彰件数は減少傾向にあり、推薦募集件数の増加のための方策については、審査委員会において継続的に審議している。賞に値する取組にも関わらず応募されていない取組がまだあると考えられるので、これらの取組が推薦されるよう方策を検討している。

また、平成29年度の第3回審査委員会（2017年11月28日）における意見を受けて、企画運営委員会においても募集拡大の検討を行っている。

令和3年（2021年）度の募集に向けて、前年度に引き続き、募集広告のポスター（A2版）を作成し、推薦の募集案内に同封した。

# 2020年度事業報告書及び決算報告書

---

## (4) スケジュール

募集の期間を長くするために、前年度から募集を開始した。

### <2020年度（令和2年度）の表彰の主な実績>

(2020年)

1月20日 推薦募集開始（推薦機関への案内、ホームページ等で紹介）

2月14日 各省後援・大臣賞交付申請

～ 2020年度開始 ～

4月20日 推薦募集締切

5月～8月 審査（書面審査、審査委員会）

10月27日 表彰式

12月 4日 次年度に向けての検討（審査委員会）

(2021年)

1月29日 各省への結果報告



# 2020年度事業報告書及び決算報告書

---

## 2. リデュース・リユース・リサイクルキャンペーンマークの普及・利用促進

企業・地方自治体・市民団体・業界団体・学校等の要請に応じて、3R実践活動や啓発・教育活動の場でリデュース・リユース・リサイクルキャンペーンマークを広く使用していただくことにより、3Rに対する意識の向上や啓発を図った。

具体的には3R推進功労者等表彰や3R関連のイベントなどの場を活用して、3Rに積極的に取り組む企業・グループ・団体等に対して3Rキャンペーンマークの利用を勧め、3R推進のアイコンとしての認知度向上を図ると共に、人々の目に触れる機会を増やして3Rに対する意識の訴求を図っている。

2020年11月に、（一社）産業環境管理協会 資源・リサイクル促進センターと合同で、全国1,789の市区町村の3R・循環型社会推進ご担当者宛に、キャンペーンマーク紹介（合わせて表彰のご案内）ちらしを送付した。この取組は2016年度（平成28年度）から始めて、今回で5回目になる。

これまでやり取りのなかった市区町村（クリーンセンターを含む）などからの問い合わせや使用したことのご連絡もいくつもあり、一定の効果があったと考えられる。

また、企業等からの申請件数は24件あった。ここ数年は毎年20件前後で推移していて、傾向としては地方の中小企業からの申請が増えている。

# 2020年度事業報告書及び決算報告書

---

## 3. 活動強化策の実施

協議会活動を充実させるべく、活動強化策を継続している。内容については、企画運営委員会で審議の上で実施した。

### (1) 企画運営委員会等の開催

#### 1) 企画運営委員会

前年度に引き続き、協議会活動を充実させるべく活動強化策の具体的な内容の検討や意見交換を行った。

#### <実績>

第1回企画運営委員会      2021年 3月31日 (Web会議)

(ポスター選考会)      2020年 7月 6日 (Web会議)

次ページに委員名簿を掲載する。

# 2020年度事業報告書及び決算報告書

## <2019・2020年度企画運営委員>

(委員長)	中田 良平	スチール缶リサイクル協会 専務理事
(副委員長)	大石美奈子	公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会 代表理事・副会長
(委員)	加藤 聡	ガラス再資源化協議会 代表幹事
	田中 希幸	ガラスびん3R促進協議会 理事・事務局長
	新妻 弘章	建設副産物リサイクル広報推進会議
	細川 浩之	一般社団法人セメント協会 生産・環境部門リーダー
	数野 裕史	電気事業連合会 立地環境部長 (2021年2月まで)
	小田 直樹	電気事業連合会 立地電源環境部長 (2021年2月から)
	深野 行義	一般社団法人日本ガス協会 環境部長 (2021年4月まで)
	高橋 拓二	一般社団法人日本ガス協会 環境担当部長 (2021年4月から)
	天川 紀子	一般社団法人日本建設業連合会 次長
	村田 利明	一般社団法人日本産業機械工業会 環境装置部長
	目黒 雅也	一般社団法人日本自動車工業会 環境統括部長
	中原 靖	一般社団法人日本自動車部品工業会 技術部 次長
	國澤 典生	一般社団法人日本道路建設業協会 常務理事
	平田 成	公益社団法人日本包装技術協会 包装材料研究室長
	富田 齊	一般社団法人プラスチック循環利用協会 広報学習支援部長

また、3Rに係る省庁のご担当者、オブザーバーとしてご出席いただいている。

# 2020年度事業報告書及び決算報告書

---

## (2) 企画内容

### 1) 3R連絡会

行政、会員団体等に情報を提供いただき、業種などを越えた広範な3R動向の把握、交流を図った。当連絡会は、会員団体及びその会員企業等、関係省庁に参加を限定し、できるだけ多く参加いただける共通の話題をテーマにした。

- ・ 2020年4月9日 → 新型コロナウイルス感染症の拡大抑制のため延期  
「(仮)食品リサイクル法と食品ロス削減推進法」 農林水産省  
「(仮)小型家電リサイクル制度の施行状況と対応」 経済産業省

### 2) 優秀3R推進活動発表会

前年度の3R推進功労者等表彰の大臣賞受賞者に、受賞の取組や受賞後の発展について発表していただき、行政所管、産業分野を越えて広く共有化、普及啓発を図った。

- ・ 2020年6月9日 (3R推進協議会理事会・総会終了後)  
→ 新型コロナウイルス感染症の拡大抑制のため中止  
→ 6月12日、講演予定者のプレゼンテーション資料を協議会ホームページに掲載

# 2020年度事業報告書及び決算報告書

## 2) 優秀3R推進活動発表会（続き）

（掲載ページ） [https://www.3r-suishinkyogikai.jp/seminar/winners/winners\\_r02/](https://www.3r-suishinkyogikai.jp/seminar/winners/winners_r02/)



The screenshot shows a web browser window with the URL [https://www.3r-suishinkyogikai.jp/seminar/winners/winners\\_r02/](https://www.3r-suishinkyogikai.jp/seminar/winners/winners_r02/). The page title is "2020年度 「優秀3R推進活動発表会」 資料掲載について". The main text explains that the event was cancelled due to the COVID-19 pandemic but that award-winning projects from the 2020 seminar are being shared. It lists four award categories: Agriculture, Forestry, and Fisheries Minister's Award; Economic Industry Minister's Award; Prime Minister's Award; and the Prime Minister's Award for the Environment. Each category includes a brief description of the project and the name of the winning organization.

2020年度 「優秀3R推進活動発表会」 資料掲載について

事業者・グループ等の優れた3R活動事例について行政所管、産業分野を越えて広く共有化、普及啓発を図ることを目的として平成23年から「優秀3R推進活動発表会」を開催しています。

今回は、新型コロナウイルス感染拡大の影響のため発表会が中止となりましたが、令和元年度のリデュース・リユース・リサイクル推進功労者等表彰において大臣賞を受賞なさった方々の中から4件の取組について講演資料をご提供いただきました。

提供いただいた資料を公開しますので、皆様の3R推進活動のお役に立てれば幸いです。

**【掲載内容】**  マークをクリックしますと、詳しい資料をpdf形式でご覧いただけます。

**農林水産大臣賞受賞**  
食品廃棄物のリサイクルの促進に寄与する小型メタン発酵システムの開発   
山梨罐詰株式会社  
静岡県工業技術研究所

**農林水産大臣賞受賞**  
卵殻の資源化：付加価値の探求と国境を越えた社会貢献への挑戦   
キュービー株式会社  
キュービータマゴ株式会社

**経済産業大臣賞受賞**  
人と環境にやさしい好感触な自動車内装部品～材料ロスゼロの射出成形表皮付き部品開発～   
豊田鉄工株式会社

**内閣総理大臣賞受賞**  
製品濃縮化とつめかえ・つけかえ化による包装容器におけるプラスチックの継続的削減   
花王株式会社

# 2020年度事業報告書及び決算報告書

## 3) 3R推進ポスターの制作・配布

工場、工事現場、オフィス、流通などのビジネス現場や公共の場において事業者により3R活動の推進を訴求する「3R推進ポスター」を制作し、10月の3R推進月間に合わせて会員団体に配布した。

ポスターのデザインは、協議会主催によるデザインコンテストで公募し、その最優秀賞作品を使用した。

コンテストはデザインを募集するという役割に加え、中学卒業後、3Rについて学ぶ機会の減った人たちに改めて3Rについて考えていただくという意図もあるため、募集に際しては3Rを簡単に紹介したリーフレット『3Rって何だろう?』を案内に同封し、協議会ホームページのコンテンツを紹介するなど、3Rをもう一度考えてもらう機会にしている。

### <デザインコンテスト概要>

デザイン募集期間： 2020年2月1日～6月7日

応募作品数： 413点

### <3R推進ポスター>

ポスター印刷枚数： 1,000部 (A1サイズ)

配付先： 422宛先

- ・協議会会員、地方公共団体は、各2枚
- ・専門学校等は各1枚



2020年度の3R推進ポスター

# 2020年度事業報告書及び決算報告書

---

## 4) イベント等の協業（セミナー、シンポジウムの後援、共催、出展等）

### (1) 後援

- ・「実践活動としてのスチール缶を含む集団回収を通じて環境学習に取り組む小・中学生への支援事業」（スチール缶リサイクル協会、4月30日）
- ・「第15回容器包装3R推進フォーラム」（3R推進団体連絡会、10月12日）
- ・「令和2年度建設副産物リサイクル広報用ポスター」（建設副産物リサイクル広報推進会議、8月12日）

### (2) 共催

- ・循環・3Rリレーセミナー（3R活動推進フォーラムと共催）

開催日時： 2021年2月8日 14:00～16:30

会場： Web会議システムによるオンラインセミナー

セミナー資料： 協議会ホームページで紹介

([https://www.3r-suishinkyogikai.jp/seminar/joint/joint\\_r02/](https://www.3r-suishinkyogikai.jp/seminar/joint/joint_r02/))

### (3) 出展

- ・第15回3R推進全国大会 in 和歌山（環境省）

開催日時： 2021年10月20日

→ 新型コロナウイルス感染症の拡大抑制のため次年度に延期

# 2020年度事業報告書及び決算報告書

---

## 5) 3R推進協議会事業活動の広報強化

### (1) 「3R推進功労者等表彰」推薦応募の掘り起こしについて

- ・当初は、環境関連の展示などで資源循環の取組を行っている企業を訪ね、表彰のご案内をする予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響で軒並み中止等になったため、実施できなかった。
- ・人づて等で表彰を知った企業等からいくつか電話やメールでお問い合わせがあり、事務局にて推薦機関への仲介など行い、数件ではあるが推薦に結び付いた。

### (2) ホームページの更新

- ・過去の表彰結果の紹介ページにおいて、大臣賞受賞案件については冊子を分割して表示できるようにしていたが、大臣賞ごとにまとめて掲載していたので、個々の事例としてはリンクしづらかった。  
このため、冊子を受賞者毎に表示できるように再分割して、見られるようにした。表彰結果というだけでなく、優秀な事例集としてこれらのコンテンツを啓発普及に活用していく。

(URL) <https://www.3r-suishinkyogikai.jp/commend/jisseki/>  
※ 令和2年度～平成23年度を対応



# 2020年度事業報告書及び決算報告書

---

## B. 決算報告

収支については、収入は予定どおりであったが、支出は予定より減少した。

減少となった主な要素としては、集合型のイベント等がWeb会議システムによる開催へと変更になり、また10月の3R推進功労者等表彰の表彰式も縮小した形で行ったことによる会議室等の費用がかからなかったことが挙げられる。

また、年度内における資産の増減という点では、ほぼ増減なしであった。

なお、郵送や物流など費用が支出の重荷のひとつになっており、可能な範囲で書類等のデジタル化を進めることにより削減を図っているが、今後も継続課題として考えていく。

収支決算書、正味財産増減計算書、貸借対照表、財産目録及び計算書類に対する注記は、次ページ以降のとおりである。

# 2020年度事業報告書及び決算報告書

## B. 決算報告（続き）

リデュース・リユース・リサイクル推進協議会  
2020年度収支決算書  
自 2020年 4月 1日 至 2021年 3月31日

（単位：円）

科 目	予算額	決算額	差 額	備 考
I 収入の部				
1. 会費収入	4,210,000	4,210,000	0	
2. 雑収入（受取利息収入等）	0	36	36	
3. 前期繰越収支差額	3,123,000	3,123,106	106	
当期収入合計（A）	7,333,000	7,333,142	142	
II 支出の部				
1. リデュース・リユース・リサイクル推進功労者等表彰事業の実施	3,540,000	3,311,669	△ 228,331	表彰式会場費、委員会関係費、推薦要領・表彰結果冊子印刷費・発送費、表彰状作成費等
2. 3Rキャンペーンマークの普及	50,000	39,600	△ 10,400	3Rキャンペーンマークの紹介ちらしを印刷（全市区町村に配付）
3. 企画運営委員会経費	0	0	0	交通費等は各委員又はその所属団体が負担。場所は産業環境管理協会の会議室、Web会議システムにて実施
4. 3R推進事業費	1,000,000	578,721	△ 421,279	サーバーレンタル費、ドメイン名使用料、3R推進ポスター（作品募集、印刷、賞金）、3R活動推進フォーラムとの共催イベント（会場費、謝金、印刷費等） ※事例発表会は資料掲載のみのため、講演者の謝金・交通費はなし ※3R推進全国大会は、延期のため、出展なし ※3R活動推進フォーラムとの共催イベントは、Web形式の開催に変更
5. その他経費	50,000	0	△ 50,000	総会・理事会開催費用（書面審議に変更のため、支出なし）
6. 事務局経費	0	0	0	上記1～5に係る事務局経費（人件費及び事務局運営諸費用）。実際に発生した事務局経費は、協議の結果、産業環境管理協会が負担
7. 管理費	100,000	87,309	△ 12,691	通信費、消耗品購入費等（直接事務に係る費用のみ。事務局運営諸費用を除く）
当期支出合計（B）	4,740,000	4,017,299	△ 722,701	
当期収支差額（A）－（B）	2,593,000	3,315,843	722,843	

# 2020年度事業報告書及び決算報告書

## B. 決算報告（続き）

正味財産増減計算書	
(2020年4月1日から2021年3月31日まで)	
(単位:円)	
科目	金額
<b>I 増加の部</b>	
当期経常収益	4,210,036
増加額合計	4,210,036
<b>II 減少の部</b>	
当期経常費用	4,017,299
減少額合計	4,017,299
当期正味財産増減額	192,737
前期繰越正味財産額	3,123,106
期末正味財産合計額	3,315,843

貸借対照表			
2021年3月31日現在			
		(単位:円)	
科目	金額	科目	金額
<b>I 資産の部</b>		<b>II 負債の部</b>	
現金	18,962	未払金等	69,135
普通預金	3,090,921		
前払費用	275,095	<b>III 正味財産の部</b>	<b>3,315,843</b>
等		合計	<b>3,384,978</b>
合計	<b>3,384,978</b>		

# 2020年度事業報告書及び決算報告書

## B. 決算報告（続き）

### 財産目録

2021年3月31日現在

科目	金額
(単位:円)	
I 資産の部	
現金 現金手許残高	18,962
普通預金 三菱UFJ銀行本店	3,090,921
前払費用	275,095
資産合計	3,384,978
II 負債の部	
未払金など	69,135
負債合計	69,135
正味財産	3,315,843

### 計算書類に対する注記(2020年度)

#### 1. 重要な会計方針

##### (1) 資金の範囲について

資金の範囲には、現金、預金、前払費用及び未払金を含めている。  
なお、前期末及び当期末残高は2.に記載のとおりである。

##### (2) 消費税は、税込方式を採用している。

#### 2. 次期繰越収支差額の内容は、次のとおりである。

科目	前期末残高	当期末残高
(単位:円)		
現金	18,962	18,962
普通預金	2,675,926	3,090,921
前払費用	456,968	275,095
(合計)	3,151,856	3,384,978
未払金	28,750	69,135
(合計)	28,750	69,135
次期繰越収支差額	3,123,106	3,315,843